

広報

No.148

TABAYAMA 丹波山



大きな自然のポケットです。
山の山の手。丹波山村。

平成26年11月

編集と発行 丹波山村教育委員会 ■山梨県北都留郡丹波山村890 TEL ■0428-88-0211 FAX ■0428-88-0207
E-mail ■info@vill.tabayama.yamanashi.jp URL ■http://www.vill.tabayama.yamanashi.jp/



平成26年9月13日（土）、丹波小中運動会が開催されました。
小中学生が先輩と後輩、2人で仲良く力を合わせて、元気に大玉を転がしました。

主なもくじ

平成25年度決算……………	2	お知らせ……………	10
財政健全化指標の公表……………	4	丹波小中運動会……………	15
村議会9月定例会・臨時会……………	5	丹波中学校清流祭……………	15
上半期予算執行の状況……………	6	村民体育祭……………	16
コミュニティ助成事業……………	9		

一般会計 決算 歳入 15億8,977万2千円
 歳出 13億8,649万8千円

平成25年度 決算

平成25年度の一般会計と特別会計の決算が
 まとまり、村監査委員による決算監査を経て
 9月定例村議会に提出され認定されました。

一般会計の歳入総額は15億8,977万2千円、歳出総額は13億8,649万8千円、差引額は2億327万4千円でした。また、11特別会計の歳入総額は8億9,571万9千円、歳出総額は7億8,317万円、差引額は1億1,254万9千円でした。村民の皆さんが納められた貴重な税金や国・県からの補助金などが、村づくりによどのように使われたのか、村の決算の概要、財政の状況についてお知らせします。

一般会計歳入決算状況 について(主なもの)

■村税

村民の皆さんに納めていただいた税金と丹波山温泉「のめこい湯」をご利用の皆さんに納めていただく税金などです。平成25年度は5,552万円です。平成24年度に比べ103万2千円多くなりました。

▼村民税：個人村民税は2,112万6千円、法人村民税は161万7千円、合わせて2,274万3千円でした。

▼固定資産税：土地・家屋・償却資産を合わせて1,517万4千円、東京都のダム用地等に係る市町村交付金が417万8千円、合わせて1,935万2千円でした。

▼軽自動車税：丹波山村ナンバーが付いたバイク・スクーターや山梨ナンバーが付いた軽自動車に係る税金で155万8千円でした。

▼たばこ税：村内のたばこ屋さんや自動販売機で購入されたたばこに係る税金で262万2千円でした。たばこは村内で購入しましょう。

▼入湯税：丹波山温泉「のめこい湯」をご利用いただいた皆さんに一人あたり150円を納めていただく税金で、924万5千円でした。

■地方交付税

地方交付税制度は地方公共団体間の税源の不均衡による財政力の格差を国が調整するために設けられた制度で自主財源の乏しい丹波山村には

なくてはならない財源です。平成25年度の額(10億1,766万9千円)は平成24年度の額(10億2,655万3千円)よりも888万4千円少なくなりました。

■使用料及び手数料

村の施設の使用や住民票の交付など特定の行政サービスを受けた皆さんに負担していただいた使用料・手数料で平成25年度は620万2千円でした。

■国庫支出金

特定の事業を行うために国から交付された負担金や補助金などで、村民生活や福祉の向上・村の活性化のための施策・事業に使われるためのお金です。平成25年度は4,017万4千円でした。

■県支出金

山梨県からの負担金や補助金、委託金のこと、村民生活や福祉の向上・村の活性化のための施策・事業に使われるためのお金です。平成25年度は4,959万6千円でした。

■繰越金

平成24年度分の余剰金で、1億2,080万円でした。

■諸収入

下水道事業に対する東京都の交付金や東京都の立木補償、ミックス紙や段ボールなどの処理手数料、東京都二ホンシカ管理捕獲経費負担金などの収入で、平成25年度は1億6,389万5千円でした。

■村債

国から借り入れた村の借入金(借金)です。臨時財政対策債4,626万5千円と過疎対策事業債7,100万円、あわせて1億1,726万5千円でした。

一般会計歳出決算状況 について(主なもの)

■議会費

議会の活動・運営などの支出で、2,599万1千円でした。

【主なもの】

▼議員報酬 1,367万1千円
 ▼議員賞与 428万7千円

■総務費

役場庁舎等の管理運営、広報、企画、交通安全、税務関係、戸籍関係、選挙、統計調査、関係職員の給与等の支出で、1億6,559万7千円でした。

【主なもの】

▼役場庁舎耐震診断業務委託 300万8千円
 ▼村内乗合バス運行一部補填金 318万3千円

■民生費

社会福祉、障害者福祉、老人福祉、児童福祉、保育所等の支出で、1億4,952万3千円でした。

【主なもの】

▼社会福祉協議会補助金 2,351万4千円

▼繰越金(国保直診勘定) 1,767万8千円

▼繰出金(国保事業勘定)

1, 343万1千円

▼繰出金(介護保険)

1, 323万円

■衛生費

健康診断・各種健診などの保健衛生事業や一般廃棄物処理などの環境衛生事業等の支出で、8,063万8千円でした。

【主なもの】

▼繰出金(簡易水道会計)

3, 646万1千円

▼一般廃棄物処理費負担金

1, 013万1千円

■農林水産業費

農業委員会等の農業関係、林業関係等の支出で、1億393万4千円でした。

【主なもの】

▼林業専用道山王沢1号支線開設工事関係

4, 609万9千円

▼森林農地整備センター事業

1, 857万8千円

■商工費

商工業の発展と観光振興などの支出で、1億2,077万1千円でした。

【主なもの】

▼繰出金(温泉会計)

3, 000万円

▼繰出金(水源の里会計)

650万円

▼夏祭り丹波実行委員会補助金

900万円

▼東部ふれあい交流館建設工事関係

1, 332万2千円

▼七ツ石小屋公衆トイレ建設工事関係

2, 819万6千円

■土木費

土木管理費や道路橋梁費関係の支出で、2億1,717万2千円でした。

【主なもの】

▼繰出金(下水道会計)

1億7, 756万7千円

▼道路除雪及び運搬・排雪作業業務委託

729万7千円

■消防費

常備消防(消防士)関係、非常備消防(消防団)関係、消防施設関係に支出しました。常備消防関係は大月市に職員設置負担金、非常備消防関係では消防団員等公務災害補償負担金などに支出しました。平成25年度は5,993万円を支出しました。

【主なもの】

▼常備消防設置負担金

4, 214万2千円

▼可搬式消防ポンプ2台購入

267万4千円

■教育費

教育委員会、小学校、中学校、社会教育、保健体育事業、関係職員の給与等、主に教育委員会関係の支出です。小学校においては、児童数の減少により、村単教諭を雇用し複式学級の解消を図りました。平成25年度は9,708万9千円を支出しました。

■公債費

丹波山村の借金の返済のため1億2,422万8千円を支出しました。

■諸支出金

基金積立金として2億4,162万5千円を支出した。

【主なもの】

▼庁舎整備基金積立

1億7, 000万円

▼公共施設整備基金積立

4, 823万9千円

▼財政調整基金積立

2, 264万1千円

(単位:円)

■会計別決算

会計区分	歳入決算額	歳出決算額	差引残額	
一般会計	1,589,772,398	1,386,497,523	203,274,875	
特別会計	国民健康保険事業勘定	149,311,951	126,764,699	22,547,252
	国民健康保険直診勘定	72,362,614	70,830,062	1,532,552
	簡易水道事業	52,132,486	32,560,550	19,571,936
	教育奨励資金	5,939,792	5,344,000	595,792
	水源の里保健休養施設事業	31,879,448	30,955,345	924,103
	特定環境保全公共下水道事業	194,955,014	185,931,882	9,023,132
	有線テレビ放送施設事業	39,909,735	38,676,106	1,233,629
	介護保険	93,830,485	80,687,717	13,142,768
	温泉事業	243,140,906	199,511,160	43,629,746
	介護サービス事業	505,682	288,900	216,782
	後期高齢者医療	11,750,880	11,619,386	131,494
小計	895,718,993	783,169,807	112,549,186	
合計	2,485,491,391	2,169,667,330	315,824,061	

平成25年度決算における健全化判断比率及び資金不足比率について
村監査委員により審査が行われ9月定例村議会に報告されました。

財政健全化指標の公表

「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」は、地方公共団体の財政危機の早期発見と健全化を促すことを目的とし、財政健全化判断比率及び資金不足比率の公表を義務付けています。丹波山村の平成25年度の決算における財政指標は次のとおりです。いずれの比率も国で示す基準値を下回り、財政の健全化が確保されています。

■財政健全化判断基準

指 標	25年度比率	早期健全化基準	財政再生基準	説 明
実質赤字比率	赤字なし	15%	20%	一般会計の実質収支額が赤字の場合、標準的な財政規模に対する赤字額の割合を示す比率
連結実質赤字比率	赤字なし	20%	30%	全会計を対象とした実質収支額が赤字の場合、標準的な財政規模に対する赤字額の割合を示す比率
実質公債費比率	4.6%	25%	35%	一般会計等から支出する元利償還金などの標準的な財政規模に対する比率
将来負担比率	赤字なし	350%	—	一般会計等が将来負担すべき実質的な負債の標準的な財政規模に対する比率

早期健全化基準とは…健全化判断比率のうち、この基準を一つでも上回ると「財政健全化段階」となり財政健全化計画を策定し、議会の議決を要します。

財政再生基準とは…健全化判断比率のうち、この基準を一つでも上回ると「財政再生段階」となり財政再生計画を策定し、議会の議決を要します。

■資金不足比率

特別会計	資金不足比率	経営健全化基準	説 明
簡易水道事業	資金不足なし	20%	公営企業会計ごとの収入と支出の差引が赤字の場合の、事業規模に対する資金不足額の割合を示す指標
特定環境保全下水道事業	資金不足なし		

村 議 会

9月定例会

村議会の9月定例会は9月17日に開会し、19日に閉会しました。

審議された内容は、人事案件2件、補正予算5件の議案が提出され、すべて原案のとおり可決されました。

■丹波山村教育委員の任命

任期満了に伴う丹波山村教育委員会委員に、押垣外地区の廣瀬浩蔵さんが任命(再任)されました。

■丹波山村固定資産評価審査委員の選任

任期満了に伴う丹波山村固定資産評価審査委員会委員に、奥秋地区の木下修一さんが選任されました。

■一般会計補正予算

平成26年度の一般会計補正予算は1億7,564万6千円を追加し、補正後の予算額は15億9,765万6千円となりました。

▼主な歳入の内容は、

地方交付税	2,908万2千円
国庫支出金	8,611万7千円
県支出金	275万5千円
繰越金	3,083万7千円
村債	2,685万5千円

などです。

▼主な歳出の内容は、

ホームページクラウド型サービスCMS環境構築	170万7千円
所畑防護柵工事	370万円
農業中間管理機構システム構築	240万円
村道鴨沢小袖1号線災害復旧設計業務	737万円
村道鴨沢小袖1号線災害復旧工事積算業務	215万円
村道鴨沢小袖1号線災害復旧工事現場技術業務	194万4千円
村道鴨沢小袖1号線災害復旧工事	1億4千500万円

などです。

■国民健康保険特別会計補正予算

国民健康保険特別会計補正予算は64万3千円を追加しました。

内容は国保ラインバージョンアップに伴う改修等です。

■水源の里

保健休養施設事業特別会計補正予算

水源の里保健休養施設事業

特別会計補正予算は10万円を追加しました。内容はエアコン購入のためです。

■有線テレビ放送施設特別会計補正予算

有線テレビ放送施設特別会計補正予算は108万円を追加しました。

内容はビデオサーバー機器更改のためです。

■介護保険特別会計補正予算

介護保険特別会計補正予算は140万円を追加しました。

内容は介護給付費交付金、地域支援事業支援交付金等の返還です。

臨 時 会

村議会の臨時会は10月23日に開会し、同日閉会しました。

審議された内容は、工事契約締結1件、補正予算2件の議案が提出され、すべて原案のとおり可決されました。

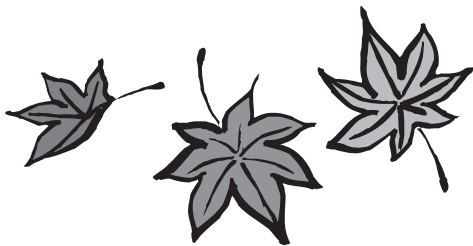
■一般会計補正予算

平成26年度の一般会計補正予算は936万3千円を追加し、補正後の予算額は16億701万9千円となりました。

■水源の里

保健休養施設事業特別会計補正予算

水源の里保健休養施設事業特別会計補正予算は40万円を追加しました。



- 1. 一般会計予算の収支状況
- 2. 特別会計予算の収支状況
- 3. 村民一人に使われた経費
- 4. 村民一人が負担した額
- 5. 基金の状況

平成 26 年度 上半期

予 算 執 行 の 状 況

平成26年9月30日現在

1. 一般会計予算の収支状況

【歳 入】

(単位：千円・%)

	予算現額	収入済額	収入率
1 村税	51,930	34,353	66.2
2 地方譲与税	5,422	1,466	27.0
3 利子割交付金	65	40	61.5
4 配当割交付金	159	57	35.8
5 株式等譲渡所得割交付金	24	0	0.0
6 地方消費税交付金	6,309	4,284	67.9
7 自動車取得税交付金	623	190	30.5
8 地方特例交付金	1	0	0.0
9 地方交付税	741,082	570,182	76.9
10 分担金及び負担金	1,875	835	44.5
11 使用料及び手数料	6,964	2,812	40.4
12 国庫支出金	134,275	7,311	5.4
13 県支出金	42,086	1,829	4.3
14 財産収入	930	324	34.8
15 寄付金	1	20	2,000.0
16 繰入金	203,400	4,658	0.0
17 繰越金	87,641	203,275	231.9
18 諸収入	128,014	11,251	8.8
19 村債	186,855	0	0.0
歳 入 合 計	1,597,656	842,887	52.8

【歳 出】

(単位：千円・%)

	予算現額	支出済額	執行率
1 議会費	27,100	17,323	63.9
2 総務費	187,871	78,959	42.0
3 民生費	191,534	45,210	23.6
4 衛生費	126,060	15,996	12.7
5 農林水産業費	137,087	14,998	10.9
6 商工費	165,333	18,198	11.0
7 土木費	471,935	6,092	1.3
8 消防費	59,803	26,743	44.7
9 教育費	105,222	41,475	39.4
10 災害復旧費	2	0	0.0
11 公債費	123,109	60,234	48.9
12 諸支出金	600	0	0.0
13 予備費	2,000	0	0.0
歳 出 合 計	1,597,656	325,228	20.4

2. 特別会計予算の収支状況

(単位：千円・%)

会 計 名	予算現額	収入済額	収入率	支出済額	執行率
国民健康保険特別会計事業勘定	130,905	51,739	39.5	47,533	36.3
国民健康保険特別会計直診勘定	79,562	12,470	15.7	31,217	39.2
簡易水道事業特別会計	54,974	20,583	37.4	13,409	24.4
教育奨励資金特別会計	2,504	1,256	50.2	900	35.9
水源の里保健休養施設事業特別会計	24,600	13,778	56.0	8,488	34.5
特定環境保全公共下水道事業特別会計	197,222	11,790	6.0	75,096	38.1
有線テレビ放送施設事業特別会計	10,195	3,069	30.1	2,208	21.7
介護保険特別会計	100,850	46,743	46.3	34,845	34.6
温泉事業特別会計	291,000	132,614	45.6	123,446	42.4
介護サービス事業特別会計	606	304	50.2	0	0.0
後期高齢者医療特別会計	13,097	3,035	23.2	8,019	61.2
合 計	905,515	297,381	32.8	345,161	38.1

5. 基金の状況

(単位：円)

		金 額
一 般 会 計	財政調整基金	350,000,000
	土地開発基金	88,785,000
	公共施設整備基金	522,898,000
	減債基金	202,538,000
	人づくり基金	22,600,000
	地域福祉基金	89,200,000
	ふるさと・ 水と土保全基金	10,000,000
	応援寄付金基金	2,421,000
	庁舎整備基金	300,000,000
教育奨励	奨学基金	23,888,000
国 保	国保財政調整基金	45,735,000
有線テレビ	有線テレビ基金	12,158,000
介 護	介護保険基金	24,200,000
温 泉	温泉事業基金	56,333,000
合 計		1,750,756,000



3. 村民一人に使われた経費（一般会計）（平成26年4月～平成26年9月）

		支出済額 (単位：千円)	村民一人に使われ た経費 (単位：円)
1	議会費	17,323	28,681
2	総務費	78,959	130,727
3	民生費	45,210	74,851
4	衛生費	15,996	26,483
5	農林水産業費	14,998	24,831
6	商工費	18,198	30,129
7	土木費	6,092	10,086
8	消防費	26,743	44,277
9	教育費	41,475	68,667
10	災害復旧費	0	0
11	公債費	60,234	99,725
12	諸支出金	0	0
13	予備費	0	0
歳 出 合 計		325,228	538,457

平成26年9月30日現在 人口 604人

4. 村民一人が負担した額（平成26年4月～平成26年9月）

		収入済額 (円)	村民一人が 負担した額 (円)
村民税 (個人)		10,476,685	17,346
村民税 (法人)		793,100	-
固定資産税		11,184,780	18,518
固定資産税所在市町村交付金		3,958,600	-
軽自動車税		1,424,300	2,358
たばこ税		1,246,708	2,064
入湯税		5,268,450	-
村 税 合 計		34,352,623	-

参考 平成26年9月30日現在 人口 604人

		収入済額 (円)	被保険者一人が 負担した額 (円)
国民健康保険税		6,587,200	35,607

参考 平成26年9月30日現在 被保険者数 185人

		収入済額 (円)	被保険者一人が 負担した額 (円)
介護保険料		6,809,400	22,181

参考 平成26年9月30日現在 被保険者数 307人

		収入済額 (円)	被保険者一人が 負担した額 (円)
後期高齢者医療保険料		2,903,220	13,318

参考 平成26年9月30日現在 被保険者数 218人

全国町村 監査委員表彰

嶋崎常雄さん 木下香奈子さん

丹波山村の嶋崎常雄さんと木下香奈子さんが全国町村監査委員協議会町村監査功労者表彰を受賞されました。これは、長年にわたって監査委員として従事し、町村自治の振興発展に貢献し、その功績が顕著な方に贈られるものです。嶋崎常雄さんは平成19年から、木下香奈子さんは平成7年から平成11年と平成23年からそれぞれ村の監査委員として監査事務に従事し適正な出納業務の遂行に尽力されてきました。この伝達式が、11月4日に役場村長室で行われ、岡部政幸村長から表彰状が授与されました。今後も引き続き監査委員として村の財務に関する事務の執行及び経営に係る事業の管理をお願いします。



厚生労働大臣表彰 おめでとうございます。

11月7日（金）、福井県で開催された全国食生活改善大会において、丹波山村食生活改善推進協議会が、平成26年度栄養関係功労者の厚生労働大臣表彰を受賞しました。この賞は、多年に渡り地域の方の栄養や食生活の改善に貢献し、他の模範と認められる優良な団体に贈られます。

同協議会は、養成講習を修了した食生活改善推進員で組織されたボランティア団体です。「私たちの健康は私たちの手で」をスローガンに、昭和53年の設立以来36年に渡り、栄養や食生活の改善に関するさまざまな教室を開催してきました。

歴代の会長様はじめ会員の皆様に心より感謝いたしますと共にこれからも住民の食生活改善の為のご活躍を期待しています。



こんにちは

地域包括支援
センターです！

急な体調の変化や足腰の痛みで、思うように自分のことや家事ができなくなってしまう。気持ちは焦るのに身体が言うことをきかない。

高齢になると、ちよつとしたことで体調を崩すことが多くなります。今まで出来ていたことが出来なくなったり、人の手を借りることも少なからず出てきます。そんな時は、誰かの手を借りることも必要です。家族や友人、介護保険などの公的サービスもその一つです。ちよつと手を貸してもらえば、後は自分でできる。痛みがあるときだけ手を貸してほしい。そんなことは私にもあります。できない。こだけ…と言う部分をお手伝いすることで「自立した生活」が続けられます。

一度導入したサービスでも、必要がなくなれば中止することも可能です。不安なとき、何か困っているときはいつでもご相談に応じますので、遠慮なく役場住民生活課の地域包括支援センターに連絡をしてください。



コミュニティ 助成事業

平成26年度コミュニティ助成事業の申請を昨年11月に申請したところ、今年の4月に2件（奥秋地区・下組地区）の助成決定通知がありました。

奥秋地区には、アップライトバイクやペックディックマシンなどのトレーニング器具、ガス発電機やメタルハライド投光台など、下組地区には、ガス発電機やメタルハライド投光台、座卓や座布団などの購入が認められ、整備することができました。

村では今後も地区要望等で「コミュニティ助成事業」に該当するものを申請していきます。この事業は、(財)自治総合センターの宝くじの社会貢献広報活動の一環及び普及を目的として各種の事業を支援しているもので、丹波山村では平成15年度に鴨沢地区自主防災組織に「育成助成事業」として鴨沢地区各戸に戸別受信機を設置することができました。また、平成16年度には「ふるさと消防団活性化助成事業」として消防団に災害時用テントと「一般コミュニティ助成事業」として中央公民館等に机・椅子を整備することができました。平成17年度に除雪機3



台と草刈機2台が、また平成18年度には村文化財保存会に花笠や小太鼓、獅子衣装などの整備ができ、平成24年度には高尾地区・保之瀬地区・東部地区自主防災組織に発電機や投光器、可搬式消防ポンプなど、平成25年度には村文化財保存会に獅子用袴下着物や獅子用たつつけ袴、さら着用物、半天などが整備できました。宝くじの収益金は丹波山村でも大切に使われ役立っています。



保育所 さつまいも 掘り



平成26年10月21日（火）、成畑地区の畑で保育所児による、さつまいも掘りを行いました。保育所の白木昂くん、土屋絆起くんの2人が大きくて美味そう、さつまいもを見つけたようです。

▲ 今年も獲ったぞ～

お知らせ Information

■山梨県最低賃金が改正されました。

1時間 721円
(平成26年10月1日発効)

▼詳しくは

山梨労働局賃金室

☎0555-2225-2854

甲府労働基準監督署

☎055-2224-5611

都留労働基準監督署

☎0554-43-2195

諏訪労働基準監督署

☎0556-22-3181

■11月は労働保険適用促進強化期間です。

正社員・パート・バイトなど、雇用形態にかかわらず、ひとりでも労働者を雇っている事業主の方は、労働保険(労災保険・雇用保険)に入する義務があります。

就業時間数にかかわらず、労働者に対しては労災保険が加入対象となり、1週間の所定労働時間が20時間以上、かつ、31日以上の雇用見込みがある労働者は雇用保険の加入対象にもなります。

▼労災保険の問合せは：
都留労働基準監督署

☎0554-43-2195

▼雇用保険の問合せは：
ハローワーク富士吉田

☎0555-23-8609

ハローワーク大月

■介護就職デー

(福祉関係就職面接会)

福祉関係のお仕事を探している方と企業(約10社)との面接会を行います。

参加無料・事前申し込み不要・入退場自由!

福祉関係の職業に興味がある方も大歓迎です!

▼日時

12月11日(木) 午後2時~4時

▼場所

富士吉田市民会館

▼内容

求職者と企業との個別面接、相談員による福祉関係の職業相談

▼問い合わせ

ハローワーク富士吉田

☎0555-23-8609

■北朝鮮人権侵害問題啓発週間

平成18年6月に施行された「拉致問題その他北朝鮮当局による人権侵害問題への対処に関する法律」では、国民のみなさんに広く拉致問題とその他、北朝鮮当局による人権侵害問題についての関心と認識を深めていただくため、毎年12月10日から16日までの1週間を「北朝鮮人権侵害問題啓発週間」と定めています。

丹波の四季 写真展 開催のお知らせ

毎年恒例の「丹波の四季写真展」を次のとおり、開催します。入場は無料です。また会場では「2015年丹波の四季ふるさとカレンダー」を1部300円で販売します。

日 時 平成26年
11月27日(木)~
12月2日(火)
午前10時~午後6時
場 所 J R立川駅北口
フロム中武4階
バッシュ・ルーム

多くの方々に、これらの問題についての見識を高めてもらうことが、解決への大切な一歩となります。拉致問題対策本部のホームページをご覧ください。

▼日時

12月6日(土)
午後1時30分~4時30分
(受付 午後1時~)

▼場所

山梨県立文学館 講堂

▼講演

T H E 肺がん最前線

▼講師

宮下 義啓氏(山梨県立中央病院がんセンター統括部長)

後藤太一郎氏(山梨県立中央病院肺外科医長)

大西 洋 氏(山梨大学医学部放射線医学講座教授)

松尾 邦功氏(一宮温泉病院 日本禁煙学会認定専門医)

▼コーディネーター

小俣 政男氏(山梨県立病院機構理事長)

▼参加費 無料

▼問い合わせ先 県健康増進課

☎0555-223-1497

FAX 0555-223-1499

■がん医療に関する県民公開シンポジウム

「T H E 肺がん最前線」の開催について

生涯のうちで2人に1人はがんに罹るといわれているこの時代。がんは身近な病気であり、決して他人事ではありません。

県では、肺がんに関する最新治療や禁煙対策などについて、著名な先生方による講演及びシンポジウムを開催します。自分のため、大切な人

■冬のEye愛ひとみ
相談会の御案内

お子様の見え方について不安を感じている方、成人されてから目に障害を持ち悩んでいる方、視覚に課題がある子どもさんを指導されている先生など、見え方や目のことでお悩みの方は、お気軽に御相談ください。

▼日時および会場

・12月6日(土)

■ 蕪崎市民交流センター

■ NICORI 蕪崎公民館会議室

・12月14日(日)

■ 山梨県立盲学校

(甲府市下飯田2-10-2)

・時間はいずれも午前10時から午後3時まで。

・1件につき約1時間の相談となります。

▼申し込み方法

開催週の木曜日までに、盲学校へ電話で申し込みをお願いします。

受付時間は平日午前9時から午後5時まで。

■ 山梨県立盲学校

☎055-2226-3361

▼費用 無料

▼その他

本校への入学相談ではありません。

▼問い合わせ先

山梨県立盲学校

(甲府市下飯田2-10-2)

☎055-2226-3361

℡055-2226-3362

Eye愛ひとみ相談支援センター

担当 吉田

平成26年度 自衛官等募集案内

募集種目	募集人員	資格	受付期間 (締切日必着)	試験期日	合格発表	待遇・その他
自衛官候補生	男子 陸海航 約5,340名 約895名 約1,435名	18歳以上27歳未満の者	原則として受付は、年間を通じて行っております。 ※27年4月に入隊を希望される方 締切日:12月5日(予定)	12月14日 (筆記試験・身体検査・面接)	合格発表日は試験時にお知らせします。	所要の教育を経て、3ヶ月後に2等陸・海・空士に任用 陸上(技術系を除く)は1年9ヶ月、陸上(技術系)・海上・航空は2年9ヶ月を1任期として任用(以降2年を1任期) ※入隊時 自衛官候補生手当(月額)125,500円 ※入隊後約3か月後、2士任官後支給 自衛官任用一時金176,000円 2等陸海空士(棒給)159,500円 昇給:年1回、年2回期末・勤続手当が支給されます。 休日:週休2日制、年次休暇24日/年 保険:団体生命保険、団体傷害保険、生命共済等 医療施設:自衛隊病院、隊内医務室等 その他:被服、食事などの一部貸与または支給 衣食住:宿舎は無料、食事・被服類・寝具については支給又は貸与 手当:任期を満了した際の任用満期金 陸(2年間)540,000円 海・空(3年間)890,000円
防衛大学校学生	一般(後期) 人文・社会科学専攻 約10名 (うち女子若干名) 理工学専攻 約30名 (うち女子若干名)	高卒(見込含)21歳未満の者 (自衛官は23歳未満)	27年1月21日 ~1月30日	1次27年2月28日 2次27年3月13日	1次27年3月6日 最終27年3月20日	修学年限4年、卒業後1年で3等陸・海・空尉生徒手当:108,300円(平成25年4月1日) 期末手当:年2回 衣食住:宿舎は無料、食事・被服類・寝具については支給又は貸与
高等工科学校生徒	推薦 約60名	男子で中卒(見込含)17歳未満の、成績優秀かつ生徒会活動等に顕著な実績を納め、学校長が推薦できる者	11月1日 ~12月5日	27年1月10~12日 ※いずれか1日を指定されます。	27年1月23日	修学年限3年、卒業後は陸士長生徒手当:94,900円(平成25年4月1日) 期末手当:年2回 衣食住:宿舎は無料、食事・被服類・寝具については支給又は貸与
	一般 約260名	男子で中卒(見込含)17歳未満の者	11月1日 ~27年1月9日	1次27年1月24日 2次27年2月5~8日	1次27年1月30日 最終27年2月20日	
貸費学生	技術 陸海空 } 約10名	大学の理学部、工学部の3・4年次又は大学院(専門職大学院を除く)修士課程在学(正規の修業年限を終わる年の4月1日現在で26歳未満(大学院修士課程在学者は28歳未満))	12月1日 ~27年1月9日	27年1月31日	27年4月下旬	学資金:毎月54,000円貸与 (正規の修業年限を終わる月まで)
予備自衛官補	一般 約1,400名 ※平成25年度実績	18歳以上34歳未満の者	平成27年の予定(未定)	平成27年の予定(未定)	平成27年の予定(未定)	階級の指定はありません。 教育訓練招集手当:日額7,900円 支給総額:一般(3年) 395,000円 支給総額:技能(2年) 79,000円 所定の教育訓練修了後、後予備自衛官として任用
	技能 約200名 ※平成25年度実績	18歳以上で国家免許資格等を有する者(資格により53歳未満~55歳未満の者)				

■詳細情報へアクセス!



http://www.mod.go.jp/pco/yamanashi

※細部につきましては、下記連絡先等までお問い合わせ下さい。

▶お問い合わせ先

自衛隊 大月地域事務所

大月市御太刀2丁目8番10号 大月合同庁舎

☎0554-22-1298

平成26年
11月から

重度心身障害者医療費の 助成方法が変わりました!

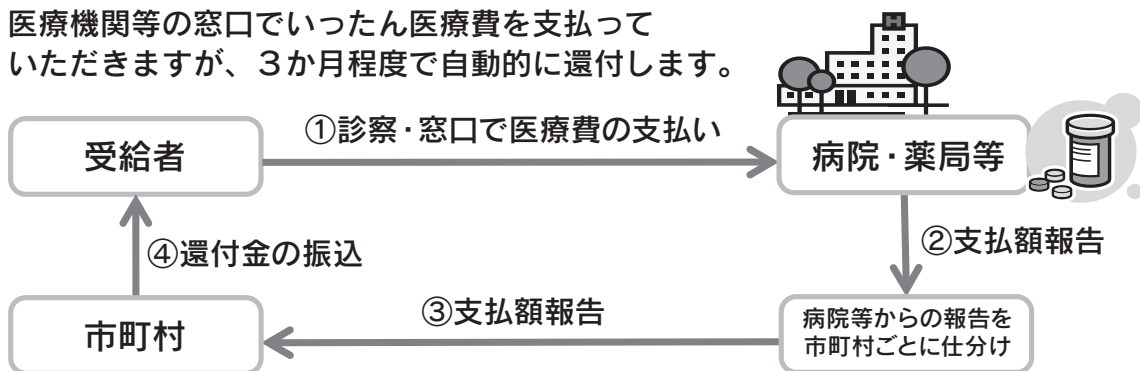


窓口無料方式から自動還付方式へ

助成の方法が変わるだけで、対象者の範囲や医療費を全額助成する制度は変わりません。

変更点

医療機関等の窓口でいったん医療費を支払っていただきますが、3か月程度で自動的に還付します。



ただし、県内医療機関等で受給者証を提示しない場合、または県外医療機関等で受診した場合等は自動還付とはなりませんので、領収書を役場住民生活課まで持参して請求してください。

冬の感染症に注意しましょう!

インフルエンザと同様に冬に流行するのが、ノロウイルス等による感染性胃腸炎です。

ノロウイルスって何?

海水や河川に分布しています。ウイルスのいる“かき”等の二枚貝を口にしたり、人から人への感染で、うつります。

どんな症状?

感染してから1日~2日後に症状がでます。腹痛・吐き気・おう吐・下痢・発熱(38度以下)等風邪に似た症状です。通常は、3日くらいで回復しますが、子どもや高齢者では重症化する恐れがあります。



かかった場合は?

下痢や嘔吐が続く場合は、脱水症状に注意し、小まめに水分補給をしましょう。早めにかかりつけ医を受診してください。

予防は?

「手洗い」が第一です。調理する前・食事の前・トイレの後・下痢等の汚物処理した後、石けんと流水で30秒以上を目安に手洗いをしましょう。

食品は、十分に加熱してください。中心までよく火を通しましょう。(中心温度が85度で1分以上、加熱してください)

調理器具からも感染する場合がありますので、まな板・包丁・ふきん・食器等を熱湯や塩素系漂白剤で消毒・殺菌しましょう。

健康づくりのための睡眠指針

睡眠時間には、個人差があります。平均6時間～8時間が妥当と言われます。

年をとると睡眠時間が短くなるのは自然なことです。自分の睡眠の質と量について考えてみてください。

睡眠12箇条

1. 良い睡眠で、からだもこころも健康に。
2. 適度な運動、しっかり朝食、ねむりとめざめのメリハリを。
3. 良い睡眠は、生活習慣病予防につながります。
4. 睡眠による休養感は、こころの健康に重要です。
5. 年齢や季節に応じて、ひるまの眠気で困らない程度の睡眠を。
6. 良い睡眠のためには、環境づくりも重要です。
7. 若年世代は夜更かし避けて、体内時計のリズムを保つ。
8. 勤労世代の疲労回復・能率アップに、毎日十分な睡眠を。
9. 熟年世代は朝晩メリハリ、ひるまに適度な運動で良い睡眠。
10. 眠くなってから寢床に入り、起きる時刻は遅らせない。
11. いつもと違う睡眠には、要注意。
12. 眠れない、その苦しみをかかえずに、専門家に相談を。

(厚生労働省 平成26年3月に公表)

良い睡眠のために、必要なことは？

- 体内時計のリズムを整える
- 朝は、太陽の光を浴びる
- 夜更かしはしない
- 寢床でスマートフォン・携帯電話・ゲームはやめる
- 就寝前の行動がよい睡眠のかぎ
- 室温を適度にする
- 寝る直前の夜食、喫煙、激しい運動は避ける
- 温めのお湯に入浴
- 軽くストレッチ
- 寝酒はしない



睡眠時無呼吸症候群とは

睡眠中、体の酸素が不足すると脳や体がダメージを受け、その結果、眠気や倦怠感・集中力低下等が引き起こされ様々な活動に影響が生じます。睡眠中に10秒以上の無呼吸が1時間当たり5回以上ある場合は要注意です。

なりやすい人は…喫煙・寝酒の習慣・太り気味・暴飲暴食・高血圧・糖尿病・高脂血症

主な症状は…いびきが止まり、大きな呼吸とともにいびきをかきはじめる。

気になる方は、自分の状態にあった治療方法を相談する為、早めに受診しましょう。



第49回 丹菅音楽祭

平成26年10月31日(金)、小菅村体育館で第49回丹菅音楽祭が開催されました。

一生懸命に練習を重ねた成果を十分に発揮した演奏と合唱で、丹波の子どもたちの歌声が会場中に響き渡りました。

山梨県体育祭り



▲ 開会式の様子



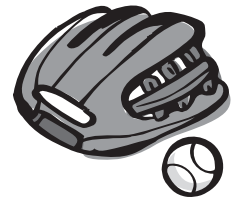
▲ ゲートボール部、活躍しています

8月下旬から9月中旬にかけて、甲府市の小瀬スポーツ公園を中心に山梨県体育祭りが行われ、丹波山村からは野球、ゲートボール、柔道部の各部が参加しました。

また今大会でも健闘したゲートボール部ですが、副部長の河村節雄さんが、4月に山梨県ゲートボール協会から功労者表彰を受けました。

これからも、ご活躍されることを期待しています。

おめでとうございます。



いきいき山梨 ねんりんピック2014

平成26年9月27日に、甲府市小瀬スポーツ公園で開催された「いきいき山梨ねんりんピック2014」に、丹波山村老人クラブ連合会が、ペタンク、輪投げ、グランドゴルフ、ジョギング、クイズウォーキングの5種目に計22名が出場し練習の成果が実り好成績を収めました。



▲ ジョギング出場者の廣瀬さん

特に、ジョギングに出場した廣瀬俊之さんは70代の部2位、ペタンク（船木昭夫さん、河村節雄さん、吉村一彦さん）はグループ2位、輪投げ（芦澤義廣さん、守屋日出子さん、川端勝代さん、芦澤キミエさん、嶋崎ミキ子さん）はグループ優勝の好成績でした。



▲ 輪投げ出場者のみなさん



▲ ペタンク出場者のみなさん



▲ なかなか難しい～



▲ みんな、ともだち！

平成26年9月13日(土)、丹波小中運動会が行われました。残暑が厳しい日でしたが、心々真剣な心で勝利をつかめ、のそろーガンのもと、その暑さに負けない小中学生のファイトに、父兄の皆さんとともに熱い視線を注ぎました。

丹波小中運動会



▲ カッコいいぞ！ソーラン節！



▲ 堂々たる姿を見せた鼓笛隊

「癒やしと歴史の修学旅行」
▶ 2、3学年発表



▲ 1学年発表「どろぼう仙人」

丹波中学校清流祭



▲ 伝統の全校音楽、今年も健在です



▲ ありのままの心で発表した保護者、教職員の合唱

平成26年9月13日(土)、小中運動会終了後にCONCESSIONに集まれ6人の力々をテーマに第46回清流祭が開催されました。全校音楽・各学年発表・創作ダンス等の発表が行われました。丹波中生徒6人の個性あふれる発表は、清流祭への思いを乗せ、ほとぼるエネルギーとなって、来場した多くのお客様の心に伝えることができました。

村
民
体
育
祭

平成26年9月28日(日)、村民
体育祭が開催されました。

当日は晴天の中、村民の皆さ
んが一堂に会して、スポーツの
秋の名にふさわしい白熱した熱
戦の一日となりました。



▲ 全員乗れたかな？



▲ 前が見えない・・・



▲ 最後はみんなで万歳三唱



▲ 丹波中生による創作ダンス、決まったぜ！！

第2回 多摩川源流ヒルクライムTTin丹波山・小菅



▲ 丹波山からの後半戦スタート

平成26年10月19日(日)、丹波山村と小菅村の今川
峠を舞台に、昨年度に引き続き、第2回多摩川源流ヒ
ルクライムTT in 丹波山・小菅が開催されました。

本年は小菅村をメイン会場に行われ、参加した選手
のみなさんはゴールを目指して、最大勾配22%の急坂
に息を切らし、自分の体力の限界に挑んでいました。



▲ 選手のみなさんに、村からおもてなし



▲ 男女総合1、2、3位の皆さんです